

	市町名	大洲市		
	公民館名	大川公民館		
		地区館		
	連絡先(Tel)	0893-27-0200		
	ホームページアドレス	https://www.city.ozu.ehime.jp/soshiki/ookawako/0241.html		
事業分野	H 地域防災	事業名	災害・避難カード事業	
趣旨・目的	災害発生時に命を守るための「自助」「共助」の行動がとれるように、予め取り決 めを行った事項をいつでも認識できるように記入した「災害・避難カード」を作成し、 かつ地区住民がカードを活用できるようにする。			
対象	大川地区居住者	参加人数	各世帯1名以上	
<p>〈事業内容〉</p> <p>(1)災害・避難カードとは 平成30年7月豪雨では、肱川の氾濫により市内各地が水害に見舞われ、大川地区でも1名の尊い命が失われましたが、この時、同一市内の三善地区では「災害・避難カード」を導入しており、カードを活用して迅速な避難を行い犠牲者を出さなかったことで、「災害・避難カード」は全国的に有名になりました。</p> <p>(2)概要 今後も水害だけではなく、「土砂災害」や「南海トラフ大地震」などの災害も懸念されます。 大川地区自主防災組織は、令和2年度中に三善地区の「災害・避難カード」を参考に、カードの内容を協議し、カードの型を作成しました。 令和3年度には、大川地区住民が「災害・避難カード」の内容を把握し、かつ活用できるように、各行政区(19地区)の常会等でカードの活用方法の説明を行い、住民は、その場で避難時に注意しておくことや、取り決めなどを話し合いました。</p> <p>(3)災害・避難カードの主な内容 災害・避難カードには「地図タイプ」と「名札タイプ」の2種類があります。</p> <p>【地図タイプ】 ○普段から目に付きやすい場所に置いておく(冷蔵庫に貼るなど) ○裏面に、水害、土砂災害を予測する情報の入手先等を掲載 ○地図に、水害、土砂災害の危険区域を掲載 ■災害発生時の恐れがある場合、自宅が危険な場所か把握するのに活用する。 ■予め決めた避難場所、避難時に持ち出す物などをカードに記入しておくことで、迅速な避難が行える。</p> <p>【名札タイプ】 ○名前、電話番号、家族の連絡先などを記入しておく。 ○避難する際に、首から下げるなどして携帯する。 ■持病などを記入しておけば援助を求められる。 ■不慮の事態が起きても、周囲に自分の情報が伝わる。</p> <p>(4)大川地区の災害・避難カードの特徴 各行政区で、避難時に注意しておくことや、取り決めなどを話し合いました。</p> <p>【道路が崩れて遮断されていないか予測する】 普段から崩落している箇所等は、災害時に避難ルートとして通行不能になる可能性が高いため「地図タイプ」に表示しておく。</p> <p>【避難行動要支援者の支援者を決めておく】 支援者は、要支援者の避難時に持ち出す物も「地図タイプ」に記入しておき、災害時には避難を支援する。</p>				
				
		<p>【大川地区の災害・避難カード】</p>		
				
		<p>【各行政区で話し合い】</p>		